

2月、3月。今年度もあと二月。地域に出たり、直接お話を聞いたりしながら実感を伴う学びを進めています

いのちの大切さを考える講演会

5年生は「赤ちゃんの成長」や「出産の過程」、そして「第二次性徴」や「プライベートゾーン」について学びました。

話を聞きながら「赤ちゃんはおなかの中でこんなことをしているんだ。」とつぶやいたり、「赤ちゃんは生まれた後、何で泣くの？」などの質問をしたりして、**自分の体や命の大切さ**について真剣に考える姿が見られました。

自分も相手も大切にする気持ちを育む、貴重な学びの時間となりました。



※自分の脈をはかり、赤ちゃんのものとは比べてみました。

楽しく貢献「ゴミ拾い」

6年生は、地域をよりよくするための活動として、地域の方々と一緒にゴミ拾いに取り組みました。

5つの班に分かれ、それぞれ担当する公園やそこまでの道のりでゴミを集め、種類や重さによって**ポイントを競い合**いました。楽しみと貢献をミックスさせた工夫がよいね！



※班ごとに作戦を立て、どんどんゴミを集めていました。



※学校に戻ると、ゴミを分別して重さを計測。ポイント上位には賞状が渡されました。



※集められたたくさんのゴミ。道路と公園だけでもこんなに！
地域がきれいになると同時に、**すっきりと晴れやかになった子どもたちの表情**がとても印象的でした。

プランターのプレゼントも

6年生が花を植え、メッセージを書いた**プランター**を各町内の公民館に置きました。

地域の皆さんにかわいがってもらいたいです。



メートルを学ぼう

2、3年生は算数で「長さ」の学習をしていました。すでに勉強した「cm」に新たに「m」という単位が増え、1m定規などを使いながら**身の回りの物の長さを測っていました**。教室の横幅や棚の高さ、自分の身長、階段の長さなどを、「**どれくらいかな？**」と、時に友達と協力しながら確かめていました。楽しそうに学ぶ様子が印象的でした。



昔ながらの給食

給食週間中の27日、「昔の給食を味わおう」ということで、その日のメニューは**給食が始まった頃のもの**でした。「メザシ、根菜の味噌汁、即席漬け、むぎごはん」これでも**当時の子どもにとってはとてもとても有難いご飯**です。

「子どもに馴染みの薄いメザシ、食べてくれるかな？」結果は思ったより残食が少なく、苦手であろう子どもたちも、感謝して食べてくれました。食育の成果を感じ、とても嬉しく思いました。



個人情報保護のため、写真は鮮明度を落としています

私だって地域のために…

3年生は「地域のためにがんばっている人に学ぼう」と消防団や自治会などの人たちにインタビューをしました。すると、「**自分たちもその人たちのお手伝い**ができないか」との思いが生じ、アイデアを出し合っ、感謝のタスキや呼びかけのポスター・チラシなどの自作を始めました。完成、そして喜ばれる顔が楽しみです。

